



## 2018年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月25日

上場会社名 株式会社ミルボン

上場取引所 東

コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩

TEL 03-3517-3915

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

配当支払開始予定日

2018年8月22日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2018年12月期第2四半期の連結業績(2018年1月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第2四半期	16,802	—	2,975	—	2,746	—	2,137	—
2017年12月期第2四半期	14,956	5.2	2,333	△3.7	2,147	△1.9	1,508	3.0

(注)包括利益 2018年12月期第2四半期 2,230百万円 (—%) 2017年12月期第2四半期 2,117百万円 (77.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第2四半期	65.28	—
2017年12月期第2四半期	46.06	—

(参考)持分法投資損益 2018年12月期第2四半期 △0百万円 2017年12月期第2四半期 一百万円

(注)

1.当社は2017年12月期より決算期を12月20日から12月31日に変更しております。また連結決算に際し、海外連結子会社については、決算期を9月30日から12月31日に変更しております。これに伴い、当第2四半期連結累計期間(2018年1月1日～2018年6月30日)と比較対象となる前第2四半期連結累計期間(2016年12月21日～2017年6月20日)の期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2.当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第2四半期	38,685	32,478	84.0
2017年12月期	37,642	31,103	82.6

(参考)自己資本 2018年12月期第2四半期 32,478百万円 2017年12月期 31,103百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	40.00	—	52.00	92.00
2018年12月期	—	24.00	—	—	—
2018年12月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年12月期(予想)の期末配当金については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日～2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,700	—	6,160	—	5,640	—	4,240	—	129.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)

1.2017年12月期は変則決算を行っており、2016年12月21日から2017年12月31日までの12ヶ月と11日の決算数値であり、また連結決算に際し、海外連結子会社は2016年10月1日から2017年12月31日までの15ヶ月間の個別決算数値であります。そのため、対前期増減率については記載しておりません。

2.当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年12月期2Q	33,117,234 株	2017年12月期	33,117,234 株
② 期末自己株式数	2018年12月期2Q	377,284 株	2017年12月期	376,572 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年12月期2Q	32,740,216 株	2017年12月期2Q	32,742,918 株

(注)当社は、2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度より、当社は決算期を12月20日から12月31日に変更しました。また、9月30日を決算期としていた連結子会社については、決算期を12月31日に変更しました。この変更に伴い、当社とすべての連結子会社の決算期が統一されました。当第2四半期連結累計期間は2018年1月1日から6月30日の6か月であるのに対し、前第2四半期連結累計期間は2016年12月21日から2017年6月20日（連結子会社は2016年10月1日から2017年3月31日）の6か月となります。そのため、前年同期比については記載しておりません。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善を背景に個人消費が持ち直し、緩やかな回復基調が継続しました。海外の経済情勢もおおむね回復基調にあります。先行きについては、米国の引き締めに向けた金融政策や保護主義的な通商政策による世界経済への影響が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは、美容室に対して『お客様の「生涯美容」をかなえる「ライフタイムビューティー」を発信し、2つの時間価値を高める生涯美容師を応援することで労働生産性の向上を目指します』をテーマに取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間においては、昨年11月にバージョンアップした「オージュア」が市場で引続き高い評価を受けております。また、グローバル市場向け「milbon」についても、窓口づくりが順調に進むなど、プレミアムブランドは好調に推移しております。さらに、昨年2月に発売したファッションカラー「オルディープアディクシー」も大きく伸長しております。海外市場では、東アジア地域が引き続き順調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は168億2百万円、営業利益は29億75百万円、経常利益は27億46百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億37百万円となりました。

部門別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

(連結部門別売上高)

(単位：百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
ヘアケア用剤	8,680	58.0	9,995	59.5	—	—
染毛剤	5,462	36.5	5,886	35.0	—	—
パーマメントウェーブ用剤	709	4.8	819	4.9	—	—
その他	104	0.7	101	0.6	—	—
合計	14,956	100.0	16,802	100.0	—	—

(国内海外別売上高)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
国内売上高	12,847	85.9	14,188	84.4	—	—
海外売上高	2,109	14.1	2,614	15.6	—	—
合計	14,956	100.0	16,802	100.0	—	—

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して10億42百万円増加の386億85百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して9億43百万円増加の170億50百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が12億1百万円、商品及び製品が8億41百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が12億99百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して98百万円増加の216億34百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して4億49百万円減少の55億46百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等が2億64百万円増加し、返品調整引当金が2億61百万円、買掛金が1億36百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して1億16百万円増加の6億60百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して13億75百万円増加の324億78百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が12億85百万円、上場株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が2億26百万円それぞれ増加し、円高による為替換算調整勘定が1億24百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の82.6%から84.0%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の949円99銭から992円03銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は営業活動で獲得した資金を、法人税等の支払い及び配当金の支払等で使用した結果、前連結会計年度末に比べて12億2百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は71億30百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は24億95百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益30億51百万円の計上、減価償却費6億70百万円、たな卸資産の増加額9億39百万円、売上債権の減少額12億87百万円、法人税等の支払額7億30百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3億96百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6億26百万円、無形固定資産の取得による支出2億41百万円と投資有価証券の売却による収入4億71百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は8億53百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額8億51百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2018年12月期の業績見通し)

通期の連結業績見通しは、2018年2月14日に公表しました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2018年7月25日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,164,763	7,366,388
受取手形及び売掛金	5,076,624	3,776,802
商品及び製品	2,991,885	3,833,405
仕掛品	57,709	50,149
原材料及び貯蔵品	1,025,671	1,070,432
繰延税金資産	458,893	583,956
その他	450,693	472,032
貸倒引当金	△119,553	△102,530
流動資産合計	16,106,686	17,050,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,861,729	6,737,593
機械装置及び運搬具(純額)	2,169,817	2,127,706
土地	5,029,802	5,025,797
建設仮勘定	12,981	45,014
その他(純額)	552,412	615,325
有形固定資産合計	14,626,742	14,551,438
無形固定資産	943,654	970,463
投資その他の資産		
投資有価証券	4,748,113	4,908,539
退職給付に係る資産	275,188	278,136
繰延税金資産	9,750	10,956
その他	996,332	978,987
貸倒引当金	△63,862	△63,862
投資その他の資産合計	5,965,522	6,112,757
固定資産合計	21,535,919	21,634,659
資産合計	37,642,605	38,685,297
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,145,987	1,009,197
未払金	2,535,084	2,449,950
未払法人税等	786,252	1,050,709
返品調整引当金	292,501	31,071
賞与引当金	318,617	353,354
その他	916,809	651,831
流動負債合計	5,995,253	5,546,114
固定負債		
退職給付に係る負債	47,859	47,316
繰延税金負債	411,511	528,833
その他	84,614	84,048
固定負債合計	543,986	660,198
負債合計	6,539,239	6,206,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	200,066	200,381
利益剰余金	27,756,292	29,042,186
自己株式	△554,227	△557,733
株主資本合計	29,402,131	30,684,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332,021	1,558,225
為替換算調整勘定	381,392	256,766
退職給付に係る調整累計額	△12,178	△20,841
その他の包括利益累計額合計	1,701,234	1,794,149
純資産合計	31,103,366	32,478,984
負債純資産合計	37,642,605	38,685,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年12月21日 至 2017年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
売上高	14,956,764	16,802,867
売上原価	4,887,391	5,050,146
売上総利益	10,069,372	11,752,721
販売費及び一般管理費	7,736,350	8,777,371
営業利益	2,333,022	2,975,349
営業外収益		
受取利息	2,991	3,323
受取配当金	8,352	20,975
為替差益	8,592	—
社宅負担金	33,203	29,892
保険解約差益	—	3,255
補助金収入	—	50,528
その他	26,248	9,738
営業外収益合計	79,388	117,714
営業外費用		
持分法による投資損失	—	103
売上割引	246,739	296,658
為替差損	—	49,496
減価償却費	11,962	—
その他	6,588	84
営業外費用合計	265,290	346,342
経常利益	2,147,120	2,746,720
特別利益		
固定資産売却益	—	47
有価証券売却益	—	305,980
特別利益合計	—	306,028
特別損失		
固定資産除却損	954	1,245
特別損失合計	954	1,245
税金等調整前四半期純利益	2,146,165	3,051,503
法人税、住民税及び事業税	520,603	1,019,872
法人税等調整額	117,321	△105,520
法人税等合計	637,924	914,351
四半期純利益	1,508,240	2,137,151
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,508,240	2,137,151



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年12月21日 至 2017年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,508,240	2,137,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	430,684	226,204
為替換算調整勘定	193,344	△124,626
退職給付に係る調整額	△14,357	△8,663
その他の包括利益合計	609,671	92,915
四半期包括利益	2,117,912	2,230,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,117,912	2,230,066
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年12月21日 至 2017年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,146,165	3,051,503
減価償却費	553,015	670,262
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,139	△16,950
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,121	35,840
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△844	△261,429
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△19,343	△15,431
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,241	2,537
受取利息及び受取配当金	△11,344	△24,299
持分法による投資損益 (△は益)	—	103
為替差損益 (△は益)	△16,498	15,870
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△305,980
固定資産売却損益 (△は益)	—	△47
固定資産除却損	954	1,245
売上債権の増減額 (△は増加)	99,152	1,287,331
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△409,398	△939,465
仕入債務の増減額 (△は減少)	58,790	△120,660
その他	231,581	△178,812
小計	2,622,211	3,201,616
利息及び配当金の受取額	11,128	24,270
法人税等の支払額	△640,538	△730,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,992,801	2,495,341
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△419,815	△626,386
有形固定資産の売却による収入	300,000	84
無形固定資産の取得による支出	△216,798	△241,930
貸付けによる支出	△3,150	△2,010
貸付金の回収による収入	3,013	2,818
定期預金の預入による支出	△430	△139
定期預金の払戻による収入	51,407	—
投資有価証券の取得による支出	△1,434,980	—
投資有価証券の売却による収入	—	471,395
差入保証金の差入による支出	△67,867	△8,627
差入保証金の回収による収入	7,446	11,365
保険積立金の解約による収入	—	6,589
その他	△4,186	△9,722
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,785,360	△396,565
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△3,682	△3,191
配当金の支払額	△653,968	△850,320
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657,650	△853,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	46,198	△42,500
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△404,011	1,202,763
現金及び現金同等物の期首残高	4,737,426	5,928,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,333,415	7,130,781

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは頭髪化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。